

平成21年6月23日
県土整備部 道路課

報道関係 各位

歩行者と自転車利用者の安全・安心な通行空間形成のため、社会実験に向けたアンケート調査及び新町商店街との意見交換会の実施について

「自転車安全利用推進協議会」では、バス停車帯を閉鎖した歩行者と自転車利用者の分離による安全・安心な通行空間形成に向けた試みとして、昨年に引き続き「新町通り（主要地方道 青森停車場線）」で「社会実験」を行うことを検討しています。これに先立ち、新町通りを利用している市民のみなさんを対象としたアンケートを行い、自転車と歩行者の安全に関する意識や社会実験の必要性についてのご意見を頂きたいと考えています。その後アンケート調査結果を公表し、新町商店街との意見交換会を開催します。

【社会実験実施の背景】

■「新町通り」は、JR青森駅へ通じる路線で、朝夕は通勤・通学者、日中は沿道店舗への買い物客等の多くの歩行者、自転車が往き来する通りであり、円滑な道路交通確保の観点で、バス停車帯や自転車通路が整備されています。

しかし、自転車通路がバス停車帯部分でこれを避けアーケード内を通過するため、歩行者と自転車が狭い場所に集中し、接触等の可能性があります。

■そのため、以前から安全・安心な通行空間の形成が求められており、昨年10月24日、25日の2日間、バス停車帯を閉鎖する社会実験を実施し、交通の混雑度などを調査しました。

今年度の社会実験は、バス停車帯の閉鎖のみではなく、前後に設置している花壇等を撤去し、実際にバス停車帯内を自転車が通行できるようにすることを検討しています。

【アンケートの目的】

■歩行者と自転車の分離による安全・安心な通行空間の形成を図るために実施する社会実験を行うにあたり、新町通りの利用者を中心に地元商店街等の関係者から、社会実験に関する要望や意見を広く集めることを目的とします。

【アンケートの概要】

■実施路線：主要地方道 青森停車場線（新町通り）

■実施場所：大東パチンコ前付近、さくら野前付近

■期 間：平成21年6月24日（水）～26日（金）

■時 間：①10時～13時、 ②16時～18時 の計5時間

【新町商店街との意見交換会】

- 開催日時：平成21年7月9日（木）14：00～
- 開催場所：フェスティバルシティ アウガ 5F研修室

【参考】

- 「新町通り」を含む青森地区は、平成20年1月17日に国土交通省と警察庁が、今後の自転車通行環境整備のモデル地区として指定した箇所です。
※事業の実施については社会実験の結果を踏まえて判断します。

【 問い合わせ 】

「青 森 県 自 転 車 安 全 利 用 推 進 協 議 会」

事務局：青森県 県土整備部 道路課

道路環境グループ

GM かまや 釜谷 てつじ 哲二

報道機関用提供資料	
担当課	県土整備部道路課
担当者	道路環境グループ GM 釜谷 哲二
電話番号	内線 4261
報道監	東 県土整備部次長